

第 9 回大学図書館 学生協働交流シンポジウム

2019 年 9 月 5 日（木） - 9 月 6 日（金）

島根大学松江キャンパス

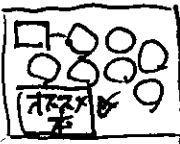
9 月 6 日（金） 実施
ワークショップ成果物

MS グループ※ 企画シート

※M グループと S グループが合体している

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	図書館 Instagram	グループ名	MS - 1
企画の背景・動機	学生さんにとっては本よりもSNSの方が身近なものなので写真(自分が撮ったもの)を通して、オススメの本を紹介したいと思ったから。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	・規模が大きすぎたかもしれない(ビビるくらいスペース必要?) ・プライバシー保護 ↳ 自立→ 本が⑧
企画内容	・ホワイトボードが何かにしずく写真□とお題のマークを提示 (ex) 料理, 旅, 季節 ・学生と利用者には自分が撮った写真(お題に関連するもの)をホワイトボードに(言添えて貼ってもらう。 ・最終的にそのお題のオススメ本を紹介 	メモ欄	・写真の撮り手のコリ本設置 ・集まったのは何? SNSなどで共有する ↳ 認知度 up? ・Instagramにあるような「いいね」機能はどうか。
企画の目的(ゴール)	図書館にも、と気軽に通ってもらいたい。 自分が興味のある分野などの本を手にとってもらいたい。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「”やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館 go! - 物語を集めよう -	グループ名	M.D
企画の背景・動機	・ 某アプリケーションの流行にの、かいたい。 ・ 図書館と楽しい 身近な場所にしたい。 ・ 図書館の利用者数が減少しているので、アプリをも、かげに利用者数を はかる。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	・ アプリ開発 (機能イラスト) に関するコスト ・ 図書館内のwifi環境の整備
企画内容	★ 本の擬人化されたキャラクターを集めるアプリケーションを開発する。 ・ 擬人化する本は小説だけでなく、全ての分類に <u>戸</u> 広く配置する。 ・ 本のバーコードをよみて、キャラクターが画面に表われてつがえる事ができる。 or ISBN	各分野のベストセラー、人気の本や「Essential 細胞生物学」のキャラクターなど。 メモ欄	・ この本を文庫にするかは、各専攻の教員や学生たちの意見も反映する。 ・ 分類ごとに 特性があって、<u>数</u> ところがあたり、ストーリー があるて良いかも。 ・ バーコードも使えば、その図書館独自のものにならけて、ISBNにすれば、他の図書館や本屋でも使ってもらえるかも。 ↑ 本の権利関係的にどうが…?
企画の目的(ゴール)	・ 図書館 がんの集まる 楽しい場所になる。 ・ 利用者数UP		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	旅行に行きたい。	グループ名	MS - ③
企画の背景・動機	- 大学生のうちには旅行に行きたいという方は結構多いのでは？ - 旅行を計画することも楽しい！	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	行きたことのない、興味がないという場所を選んでしまえば参考者も減りそう。
企画内容	- 観光所の写真を展示 (VR) - 実際に行った感想の共有スペース - どんな旅行をしたのか計画ノート - 観光所に関連する本の展示	メモ欄	- 冊子化 - どんな目的で旅行に行くかでジャンル分け - お金の情報 <重要! - 留学生の方から海外の情報を頂く → 共有
企画の目的(ゴール)	皆で共有できるワクワクする図書館		- どこに行きたいか、行ったかアンケート - ランキングにしても面白そう - 教員のおすすめスペースがあっても面白そう - 近場について取り上げる ・ 話せるスペース、機会

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名		グループ名	MS - ④
企画の背景・動機	ふだん本を読まない人への本を読みかけ 交流の場	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	スクリーンなどがないとできない。 著作権に考慮が必要
企画内容	映画の原作本やノバライズを集めたコーナーを作る。 (その中から選んだ映画の上映会も)	メモ欄	映画内容 ... 地域が出てくるもの 地域の人からのがすもの 本 - 原作・ノバライズ、演者や製作者の著作、 映画の解説本 ... 感想共有スペース (ノートとか?) → 感想を言い合う会があっても 小規模で行う 日本映画・海外映画 問わず → 英英語の本も置けたら
企画の目的(ゴール)	より多くの人に本に親しんでもらう。 上映会を行うことで地域の人が集まる 場所にもなるのではないかな。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「“やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	夜の図書館	グループ名	MS-ITL-70 ⑤
企画の背景・動機	普段昼に利用する図書館に夜間泊まり、探検（お化けやしき風に）することで、図書館に対する新たな発見や、普段利用しない人にも興味を持ってほしいため。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	- 人をどうやって集めるか → 昼からイベントを行う？ - お化けやしきも探検の安全性。美術館や博物館のようにはならない → 美術館や博物館のようにはならない → 美術館や博物館のようにはならない 「明かすは？」
企画内容	- 読み聞かせ、朗読会 - 上映会 - 探検、お化けやしき、肝試し - 音楽と聴きながらの読書会 - 寝転びながらの読書 - お泊まり会	メモ欄	対象年齢によってイベント内容変更？ （子ども → 探検、お化けやしき、肝試し、読み聞かせ） 大人 → BGM付き読書、朗読会 長期休み中に開催 - 夜間見事で、イルミネーションなどで少しライトアップ & インスタ映え - フリースタイルなBGM - それぞれのイベントに5分程度展示・関連本
企画の目的(ゴール)	- 普段利用しない人にも図書館に来てほしい興味を持ってもらう - 図書館の来館者数を増やし、認知度UP!		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

代表

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	謎解き脱出ゲーム (クイズラリー) (ミステリー)	グループ名	MS 741-70 6
企画の背景・動機	- 一緒にな、て体験できるイベントを通して、 同じ趣味を持つ人を見つけた。話したい 同士に出会うことがワクワクする。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	9/14 うるさくなる、人数さばくのがしんどい
企画内容	有名な本のネタでクイズを出す (知らなくても解けるレベル) ヒントとして 答えの書かれた小説を会場に おいておく イベント終了後に話し合いの時間を用意する そのジャンルに「かわいいとわかるような小ネタで 会場を飾る (話しネタに)	メモ欄	図書館全体を使うのではなく、一室を使う
企画の目的(ゴール)	同志を見つける。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	本と かくれんぼ	グループ名	MS ⑦
企画の背景・動機	- 子ども、ほい遊ばが行いたい - 普段スポーツの当たらない本に光を。 - 図書館の使い方への理解。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	景品とは。 広報。
企画内容	- 図書館にある本を探してもらう。 - 題名や表紙の絵など問題を出す。 「〇〇わかる本」等クイズを出して答えとなる本を1冊となくする。 ◎特別賞、ニアピン賞、景品も？	メモ欄	- 答えとなる本を複数冊ある。 - 借り物競走 - 見つけた本を帰してもらうための工夫。 - 持ってくる本は1冊に限定？複数？ - エリア限定 - 絵本コーナー等。 - 本を探してもらうのが大変かも。 - 絵はき分けしてみる。 - 初心者、中級者、上級者など
企画の目的(ゴール)	- 普段読まないような本にも触れてほしい - 図書館を気軽に利用してほしい。 - 図書館の利用者とのコミュニケーションを。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	非日常的図書館	グループ名	MS-⑧
企画の背景・動機	昨日のフールドカフェで「非日常＝ワクワク」という意見が出た。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	・1日貸し切りは可能か ・お金かかる
企画内容	図書館を1日貸し切り、普段できないこと(鬼ごっこ、お化け屋敷など)をする。	メモ欄	・フッシュンショーや料理パーティーなど、色々なイベントを詰めこみます ・各イベントごとの関連本コーナーを置く
企画の目的(ゴール)	図書館の新たな一面を見たり、可能性に気付いたりしてもらって、もっと図書館を利用してもらう。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「"やりたいこと"を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館 DE フルコース	グループ名	MSグループ-⑨
企画の背景・動機	ただ"本を紹介するのではなく、今までにない感じと、何か企画ができれば楽しいと思っただけ。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	テーマはどうするか
企画内容	テーマを決めて、コース料理形式で本を紹介する。 ★1人でコースを作っても、何人かで作っても可！ ★絵本にすると読みやすいかも！ ★料理が出てくる本でコースを組み	メモ欄	ワクワクする = 色んな感覚 新しいこと、珍しいこと、ちがうものに見える 思いもよらない
企画の目的(ゴール)	新たな本との出会い 何か楽しいかも！と思ってもらえる図書館になる		